



## 令和4年度 修了式 校長挨拶

早いもので、今日で令和4年度のすべての勉強が終わります。

4月から始まった令和4年度、どんなことがあったでしょうか。コロナウイルス感染症の流行が少しずつ収まる中、様々なイベントが再開されるようになりました。プロ野球ロッテの佐々木朗希投手が28年ぶりの完全試合を達成しました。また、アメリカで行われた世界陸上選手権で日本人選手が大活躍をしました。大きな台風がきて、いろいろなところで被害が出ました。ウクライナとロシアという二つの国の間で武力による衝突があり、現在も続いています。

では、この笠原小学校にとってはどんな1年だったでしょうか。4月の始業式で、「学び合い 認め合い 挑戦する笠原っ子」になってほしいという話をしました。また、今年度は、「一人一人が輝く学校」を作ってほしいとお願いしました。皆さんは、この1年間、きらきらと輝くことができたでしょうか。校長先生は、皆さんの輝く姿をたくさん見せてもらいました。



1年生は、みんなとっても元気で、いろんなことに一生懸命でした。元気すぎて、侑子先生を困らせてしまうこともあったかもしれませんが、一人一人が学校生活を楽しみ、勉強や運動、遊びなどにチャレンジする姿がとても輝いていました。

2年生は、学習や学校生活のルールがしっかりと身に付き、一人一人が勉強に真剣にまた、楽しく取り組むことができるようになりました。友達と協力し、ルールやマナーを守って生活する姿がとても輝いていました。

3年生は、やる気と元気が育ちました。目的をもって心を一つにした時のパワーは笠原小で一番だと思います。一人一人が自分の考えを出し合い、自分たちの学校生活をより楽しいものにしていこうとする姿がとても輝いていました。

4年生は、高学年になるんだという心構えと、しっかりとした態度で学習に取り組もうとする姿が立派でした。目標に向かって自分の考えをしっかりと持ち、友達と協力して頑張ろうとする姿が輝いていました。

5年生は、何より皆さんのパワー、そして最高学年に向けて努力していこうとする意欲を感じました。2泊3日の観音山宿泊体験学習の中で見せてくれた皆さんの頑張る姿はどれも輝いていました。

6年生は、最高学年としての自覚と責任感を十分に発揮し、この笠原小学校になくてはならない存在として活躍しました。集団登校、委員会活動、運動会などの行事すべてにおいて頑張る姿が見られました。どんなことにも誠実に取り組もうとする皆さんは、本当に輝いていました。

そしてスマイル、一人一人が自分の得意なことを伸ばすとともに、苦手なことでもあきらめないで頑張ろうとする姿が輝いていました。

どの学級も素晴らしい1年間を過ごし、輝いていました。



さあ、明日から春休みです。次のステージにジャンプアップするための大切な休みです。4月の新学期に向けた準備をしっかりしておいてほしいと思います。6年生の皆さんは、中学校という新しいステージに立っ頭と体と心をこの期間にぜひ整えておいてください。

きらきらした笑顔の皆さんと会えることを楽しみに、先生たちも、しっかりと準備をしておきたいと思えます。